

辺野古土砂北九州・ミニニュース

辺野古埋め立て土砂搬出反対北九州連絡協議会《2018年12月08日・No72》
連絡先…森下 090-9495-3902 南川 090-2853-7116 八記 080-1730-8895
kanpanerura8k@mail.goo.ne.jp



《第3回・福岡・山口土砂会議》11月24日(土)

- ・DVD「デニーが勝った」(1時間)を鑑賞。息が詰まりそうな県知事選を追ったDVD。私の好きなシーンは、投票日直前のある日、両候補者がとある場所で鉢合わせ。それぞれの候補者を支持するおじい(相手候補)とおばあたち(デニーさん)のやり取りのシーンです。闘う事の原点と楽天性を見た気がしました。でも、デニーさんが勝って本当によかったと、改めて思いました。(y感想)
- ・その他、特定外来生物熱処理問題の報告・築城問題・イージスアショア・岩国基地の事などが報告されました。また、来年4月頃に、沖縄の北上田毅さんを共同で呼ぶ話も進めています。※講演会は山口と北九州、別々に行います。

《11月の街頭宣伝》11月30日(金)

- ・残念ながら大浦湾の生き物パネルを忘れてましたが、一人がマイクを握り、その周りでみんながのぼりを持って立っていると、色んな人が話しかけてきてくれました。中には「沖縄スパイ戦史の映画見に行きますよ」と言う方もおられました。
- ・このニュースをご覧の皆さんも、是非一緒に立ってください。



男性しか映っていませんが、女性も参加しています。次回は、海の生き物のパネルを持ってきます。ぜひ、みなさんご参加ください。

1月の街頭宣伝は、1月25日(金)16時30分からです。

《映画「沖縄スパイ戦史」》 12月4日(火)

- ・参加者は3回上映で230人でした。
- ・映画の前半は、実在した少年兵ゲリラ部隊(千人規模)の生存者の証言と、軍人がゲリラ化した少年兵を破滅させていく様子が描かれ、後半では、八重山諸島の民間人が、当時マラリア地帯だった西表島に全島疎開させられ、3分の1の人が病死した波照間島の生存者の証言や、スパイ疑惑のかかった住民の処刑に関する証言が取り上げられています。

最も恐ろしかったのは、当時の日本軍のマニュアルでは、民間人をゲリラ化して戦争に利用することがハッキリと想定されていて、それが現在の自衛隊法にも引き継がれている、という部分でした。「沖縄戦が現在とつながっている」ことがわかる、ドキュメンタリー映画でした。裏面の感想をぜひお読みください。

映画「沖縄スパイ戦史」への感想、ありがとうございました。

(紙面の関係で、感想文の一部をご紹介します)

- 辛いですね、軍隊は国民を守らない。市民が互いに監視し合い、殺し合う、ムゴいですね。基地があれば攻撃される。今日本国民のためで無く戦争の準備が着々とすすみ、戦前を思い出させる事ばかり。1人1人がもっと学び反対の声を大きくしなければ!
- 素晴らしい映画だった。思った以上に、現在につながっているということがよくわかった。自衛隊には以前から疑問を持っていたが、この映画が見事にその疑念を実証した。
- 「軍隊は住民を守らない」。頭で理解していたが、当事者の言葉、証言の迫力に私の身体が感じた。この映画を作られた方の丁寧で深く掘り下げる映画作りに賛辞を送ります。
- 映画を上映してくれてありがとうございます。
知らないことばかりで、又、私の周りの人、世の中の人、知らない人ばかりです。
- もういい加減、沖縄に犠牲を強いるのはやめませんか。そういう本土は原発に囲まれて・・・
この国はどこにいくのだろう???
- 思ったより参加者が少なかったような気がします。少し残念でした。今の政府の辺野古基地建設を沖縄の民意に強行しようとする姿勢、戦前の軍隊と全く同じだと思います。玉城デニー知事はじめ沖縄の方々には最後まで屈しないで欲しい。私達日本本土の者も沖縄に新たな基地をつくらせないように支援していくことが必要だと思います。
- 少年兵、戦争マラリア、住民虐殺はみんなつながっている。そのことが良くわかった。ここをクリアしなければ、また同じ事が起こるということも。
- 知らないことばかりでした。沖縄戦の奥の奥の”やみ”を思い知りました。周りの友人に知らせていきたいと思えます。ありがとうございました。
- 以前、西表島へ行って、いろいろな事を知りました。沖縄本島だけでなく、日本軍によってひどい事をされた島々があった事をもっと知ってもらわなければならないと思います。日本人達がもっと沖縄の事を知って欲しいです。
- 戦争の実態をあまりにも知らなかった。どうしたら知らせられるのか。今の若者達に、今生きている人達、皆に。
- 三上さんの過去の作品に劣らない労作・傑作だと思います。非常に重たい内容ですが、知らない事実も多く、何より戦争に対する今現在の日本人のメンタリティーについても深く考えさせられました。三上さん、大矢さん、ありがとうございました。この事実を少しでも伝えてゆけますように。
- 共産党の屋外集会を自衛隊が調査した事が数年前、若松であった。信じられなかったが、やがて戦争前の軍とまったく変わっていないことが、防衛大の裁判で明らかになった。私も仕事柄、自衛隊駐屯地への納品には必ず自分で行ったが、そこで判ったことはあの基地の中は酒とエロ本しかない。隊員は白紙の状態だということだ。そこにある意図がすりこまれていく。恐ろしいことだ。これからも「監視」を続けて行かねばならない。
- 胸がつまる思いでした。「あやまち」は2度とおこさないでください。今の自衛隊法では沖縄戦の教訓が少しも生かされていない。
- 沖縄は、日本から独立出来ないのでしょうか。スペインの一地方でも起こっていました。江戸時代から今まで沖縄や奄美群島の人々を人とみないヤマトンチューにいきどおりを感じます。日本は米国と戦ったのに、あまりにも、いつまでも独立国になれず、そしていつまでも沖縄をないがしろにしています。独立して国を作ってください。

※当日体制など、ご協力いただいたみなさん、
ありがとうございました。

